

(研修プログラム例)

テーマ【組織が活性化する社内コミュニケーション】(90分) ※4時間～半日にアレンジも可能。

### 《ねらい》

この研修では、どうすれば社内コミュニケーションが活性化するのか、そのためのヒントをお伝えします。まずは上司と部下の間になる価値観の違いなどにふれ、上司の方に認識を変えていただきます。そして次にコミュニケーションの取り方として、叱り方、褒め方、時代にあったリーダーシップなどについてお話します。次にチームという概念からもアプローチをし、チームとして成果を出すには、何よりもお互いを知る時間の大切さを学びます。最後に、多くの企業で実践されている組織が活性化するしくみをご紹介します、最後にまとめとなります。短時間で、今日から実践できるスキルやノウハウを学べる時間となっています。また御社のリクエストに合わせてのカスタマイズも一部可能ですのでご相談下さい。(zoom 研修可)。

Time	プログラム内容	備考
13:00	<b>第1部：上司と部下のコミュニケーション</b> ・世代間ギャップ ・相手を理解する	上司と部下の価値観の違いの原因や部下に受け入れられるコミュニケーションの取り方を学びます。
13:20	・今の人たちの欲求レベル	
13:20	<b>第2部：叱り方と褒め方</b> ・やる気を出す/そぐ叱り方 ・褒める/認める	どうやって叱ればやる気をそぐことがないのか、また褒めるよりも認めることにより、部下を承認する頻度が高まります。日々のちょっとしたコミュニケーションのコツをお伝えします。
13:40		
13:40	<b>第3部：いまの時代に合ったリーダーシップ</b> ・リーダーシップのスタイル ・成果を出している監督の事例	カリスマ型とサーバント型の違い、またいま成果を出している監督を参考に、リーダーシップのスタイルを学びます。
14:00		
14:00	<b>第4部：チームとは何か</b> ・グループとチームの違い ・チームの定義 ・チームを活性化するには など	ここではチームの定義を学び、どうしたらチームとして組織が機能するか、その要素をお伝えします。
14:10		
14:10	<b>第5部：組織が活性化するしくみづくり</b> ・スポットライト効果 ・タイプ分けコミュニケーション ・チェックインミーティング ・プロフィールボード ・マイベストヒーロー ・レターボード など	コミュニケーションを活性化するために、各社で取り入れられている具体的な施策をご紹介します。
14:20		
14:20	<b>第6部：今日のまとめ</b>	今日やった内容を復習し、最後に皆さんからの感想などを共有します。
14:30		